

岩手山八合目避難小屋終い

2010年10月16日・17日

晩秋おしせまり、岩手山の紅葉も麓まで降りて来たこの日、岩手県山岳協会各加盟団体の御協力のもと、岩手山八合目避難小屋の小屋閉めが16日・17日の二日にわたり行われました。



避難小屋正面入り口は二か所とも閉じました。冬期避難小屋への出入り口は小屋の裏側にある入り口をご利用ください。その際、必ずアイゼンは外してから入室して下さい。また、扉に取り付けてある横板は扉のハズレ防止（落下防止）の為に取り付けた物ですので、壊さない様にご注意下さい。



避難小屋に入室の際は、室内に設けられた板間で必ず靴を脱いでから入るようお願い致します。また、出来るだけ室内を汚さない様に使用しましょう。汚してしまった時は必ず掃除をして下さい。“来た時よりも美しく”が山小屋利用の際、最低限のマナーです。宜しくお願いします。



避難小屋にある御成清水は冬期凍結による破損防止の為、水が止められました。来春の雪解けまで水は出ませんので、ご注意ください。



避難小屋別棟のトイレは冬期間、閉鎖となります。トイレを利用の際は一旦靴を脱いだ上、避難小屋内にあるトイレをご利用下さい。



避難小屋の中にある薪ストーブは冬の間、片付けられ使用する事ができません。冬期避難小屋を利用する際は各自で防寒対策を万全の上ご利用くださる様お願い致します。

岩手県山岳協会 登山普及部からのお礼

2010年度、岩手山夏山シーズンも大きな事故もなく、無事小屋終いする事ができました。これも多くの登山者の方々、山岳会関係者のご協力が有ったからこそと思います。また今シーズンも多くの登山者の方々のご協力により沢山の薪が八合目避難小屋まで荷揚げされた事に大変感謝して折ります。

その一本、一本の薪が小屋全体を温めてくれたのは勿論のことですが、それ以上に岩手山を通じ人と人とのぬくもりを感じる事ができ、心まで温まるご行為に大変感謝して折ります。本当にありがとうございました。

岩手県山岳協会 登山普及部 部長 植田 瑞穂